

2019年3月期 決算について

1. 当期の業績概要（2018年4月1日～2019年3月31日）

当期の事業環境は、公共投資が底堅く推移し、民間設備投資も企業収益の改善を背景に増加したものの、受注競争の激化や労働者不足などが続く状況にありました。

こうした中、当社グループは、中期経営計画〔2018～2020年度〕に基づき、都市圏の事業拡大や営業・施工体制の強化、業務改革の推進等の諸施策を進めてまいりました。

以上の結果、当期の業績は次のとおりとなりました。

売上高は、電力部門の配電線工事は減少したものの、一般部門の空調管工事や前期に連結化した海外子会社の増加などにより前期に比べ増収となりました。

営業利益は、継続して原価低減や業務改革による効率化に努めたものの、配電線工事の売上高の減少や一般部門の外注費の増加等に伴う売上総利益の減少に加え、M&Aに係るのれん償却等の販管費が増加したことなどにより前期に比べ減益となりました。

受取利息などの営業外損益を加えた経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益についても、前期を下回りました。

(1) 連結業績

(単位：百万円…未満切捨)

区 分	前 期	当 期	増減額	増減率 (%)
売 上 高	148,300	153,322	5,022	3.4
営 業 利 益	8,535	6,486	△2,048	△24.0
経 常 利 益	11,744	8,921	△2,822	△24.0
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	7,809	6,160	△1,649	△21.1

(2) 個別業績

(単位：百万円…未満切捨)

区 分	前 期	当 期	増減額	増減率 (%)
売 上 高	131,809	133,126	1,316	1.0
営 業 利 益	7,915	6,388	△1,526	△19.3
経 常 利 益	11,099	8,841	△2,258	△20.3
当 期 純 利 益	7,792	6,587	△1,204	△15.5

2. 当期の事業の状況 (2018年4月1日～2019年3月31日)

個別の部門別、得意先別の売上高は下表のとおりです。

(1) 部門別 売上高 (個別)

(単位：百万円…未満切捨)

区 分	前 期	当 期	増減額	増減率 (%)
屋内電気工事	68,529	68,541	12	0.0
空調管工事	23,525	27,230	3,704	15.7
情報通信工事	5,314	5,851	536	10.1
配電線工事	29,378	26,089	△3,289	△11.2
発送変電工事	5,061	5,413	352	7.0
合 計	131,809	133,126	1,316	1.0

(2) 得意先別 売上高 (個別)

(単位：百万円…未満切捨)

区 分	前 期	当 期	増減額	増減率 (%)
中国電力(株)	36,822	34,101	△2,720	△7.4
一般得意先	94,987	99,024	4,037	4.3
合 計	131,809	133,126	1,316	1.0

3. 次期の業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

今後の事業環境は、引き続き公共投資は底堅く推移し、民間設備投資も増加することが期待されますが、依然として受注競争の激化や労働者不足などが続く状況が予想されます。

このような状況のもと、当社グループは、中国地域におけるリニューアル工事の提案営業の強化、都市圏の営業基盤の拡充などを推進し、受注の確保・拡大を図ってまいります。

また、原価管理を徹底するとともに、ITの活用や業務改革等による更なる生産性の向上により、利益の確保・拡大に取り組んでまいります。

(1) 業績予想 (連結)

(単位：百万円…未満切捨)

区 分	当 期	次期予想	増減額	増減率 (%)
売 上 高	153,322	158,000	4,677	3.1
営 業 利 益	6,486	8,100	1,613	24.9
経 常 利 益	8,921	10,300	1,378	15.5
親会社株主に帰属する当期純利益	6,160	6,600	439	7.1

(2) 業績予想 (個別)

(単位：百万円…未満切捨)

区 分	当 期	次期予想	増減額	増減率 (%)
売 上 高	133,126	139,000	5,873	4.4
営 業 利 益	6,388	8,000	1,611	25.2
経 常 利 益	8,841	10,200	1,358	15.4
当 期 純 利 益	6,587	7,000	412	6.3

(3) 部門別 売上高予想 (個別)

(単位：百万円…未満切捨)

区 分	当 期	次期予想	増減額	増減率 (%)
屋内電気工事	68,541	71,500	2,958	4.3
空調管工事	27,230	26,800	△430	△1.6
情報通信工事	5,851	6,000	148	2.5
配電線工事	26,089	29,400	3,310	12.7
発送変電工事	5,413	5,300	△113	△2.1
合 計	133,126	139,000	5,873	4.4

4. 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の利益配分につきましては、次の「資本政策の基本的な方針」に基づき行うこととしております。

【資本政策の基本的な方針】

当社は、通常の運転資金と突発的なリスクへの対応を考慮したうえで、持続的な成長のための投資に内部資金を活用するとともに、業績や経営環境等を総合的に勘案し、株主還元を充実していくことにより、中長期的な企業価値の向上を目指す。

(1) 持続的な成長のための投資

事業の拡大、人材育成・研究開発強化等、将来の成長に繋がる投資に内部資金を有効活用する。

(2) 株主還元の充実

業績等を踏まえつつ、持続的・安定的な配当を行う。

また、経営環境等を総合的に勘案したうえで、必要に応じて自己株式取得を実施する。

当社は、上記方針に基づき、持続的・安定的なより高水準の配当を行うことを重視し、D O E（連結株主資本配当率）2.7%を目処に配当を行う配当方針としております。

これにより、当期の年間配当金は1株当たり104円（中間配当金52円、期末配当金52円）を予定しております。

また、次期の年間配当金も1株当たり104円（中間配当金52円、期末配当金52円）を予想しております。

	1株当たり配当金		
	中間（第2四半期末）	期 末	年 間
2019年3月期予定 （当 期）	(※) 52円	52円	104円
2020年3月期予想 （次 期）	52円	52円	104円

(※) 2019年3月期の中間（第2四半期末）配当は、2018年12月3日に実施しております。

以 上